

和光大学 2021 年度 連続市民講座

人間中心主義的世界観を再考する

オンライン講座 [Zoom]

2021年

10月6日(水)・13日(水)・19日(火)・27日(水) 全4回

18:30～20:30

受講料 全4回 2,000円 ※学生は無料
★OPクレジットカード会員価格 1,800円

定員 50名(先着順)

10 / 6

wed



人間と非人間の関係史
— 脱人間中心主義的世界観に向けて

馬場 淳 ……表現学部教授

10 / 13

wed



人と動物の物語

松村 一男 ……表現学部教授

10 / 19

tue



人と動物の歴史

堂前 雅史 ……現代人間学部教授

10 / 27

wed



アメリカの脱人間中心主義の思想史的系譜

森下 直紀 ……経済経営学部准教授

1. 10/6 wed

人間と非人間の関係史

— 脱人間中心主義的世界観に向けて

気候変動の脅威、テクノロジーの発展、最近の新型コロナウイルス・パンデミック…昨今、非人間（モノ、動植物、自然環境）の存在感は著しく高く、人間が万物の尺度であるとか、地球をどうとでもできる支配者だという世界観がやはり錯覚であったと気づかされる機会が多い。本講座では、伝統的社会や先端技術社会の具体的な事例をもとに、いま一度、人間と非人間（主にモノ）がともに働きかけ合いながらつくりあげる世界について考えてみたいと思います。

馬場 淳 BABA JUN

和光大学表現学部教授。専門は文化人類学。人類史的視野に立ちつつ、ローカルな場（バブアニューギニアとケニア）でフィールドワークを行い、家族や結婚、性、法について研究している。共編著に『萌える人類学者』（東京外国語大学出版社）など。

2. 10/13 wed

人と動物の物語

私たちは日常、殺されて解体された家畜の肉を食べて生活している。食べているのが殺された家畜の肉だと知ってはいるが、それを意識することはない。ペットの愛玩とはこうした殺害の罪意識への無意識の贖罪行為なのかも知れないと思うことがある。今回は動物にどのようなイメージを持ってきたのかを童話、昔話、伝説、神話、現代のゲームなど手掛かりに探り、これからの人間とそれ以外の動物との平和な関係の構築が果たして可能なのかを考えてみたい。

松村 一男 MATSUMURA KAZUO

和光大学表現学部教授。専門は比較神話学。世界の神話を比較して、なぜ人類は神話を必要としてきたのかを明らかにしようとしている。ギリシア神話を中心として、日本神話、ゲルマン神話、ケルト神話、さらには無文字社会の神話についても対象としている。

3. 10/19 tue

人と動物の歴史

人は動物を身近に置き、繁殖を管理して品種改良をして、畜産動物やペットとしてきました。これを家畜化 (domestication) と言います。家畜化の始まりは人類の歴史において、文明の曙となる人間の自然への働きかけの一つとして捉えられています。しかし家畜化は、本当に人間側の一方的な働きかけだけによって起こったことなのでしょうか。家畜化される前の野生動物の側の都合はどうだったのでしょうか。本講座では、家畜化を含めたヒトと動物の関係を人間中心的視点とは異なる視点で考えてみたいと思います。

堂前 雅史 DAUMAE MASASHI

和光大学現代人間学部教授。専門は動物行動学、科学技術社会論。科学技術と社会が関わりあい、科学的問題であっても科学だけで決定可能ではない問題。特に先端生命技術や自然保護の現場について研究している。最近では都市の生物多様性に注目している。共訳に『ケイン生物学』（東京化学同人）など。

4. 10/27 wed

アメリカの脱人間中心主義的思想史的系譜

アメリカの土地とその政策の歴史を眺めると、先住民からの収奪にはじまる土地の無軌道な開発による荒廃と、その後成立する資源管理行政という明確な対比関係に気付かされます。そこには、あくまで人間が自然を土地を効率的に管理しようという考えがあるように思いますが、その一方で、非人間中心的な思想を持った指導者たちが時代時代に影響を与えているようです。脱人間中心主義的な彼らの実践と思想に迫ってみましょう。

森下 直紀 MORISHITA NAOKI

和光大学経済経営学部准教授。専門は環境史、科学技術社会論。ヒトから自然への働きかけだけではなく、自然もまたヒトに影響を与えている。この相互作用を歴史的に理解することで、持続可能な社会が可能になると信じている。共著に『いま何が問われているか 水俣病の歴史と現在』（くんぷる出版）など。

※ 講座内容が変更となる場合がございます。

申込受付期間：2021年9月1日(水)～9月22日(水)まで

講座内容を録画いたしますのでご了承ください。申込みをされた方には、各回終了後1週間限定で録画配信いたします。

一般の方の申込先：小田急まなたびウェブサイト

小田急まなたびウェブサイトの「カテゴリ 一覧」⇒「和光大学公開講座」を選んでアクセス！

受講料のお支払いは、クレジットカード1回払いのみとなります。

- 一般のクレジットカード（JCB、Visa、Mastercard®）の方：2,000円（全4回）
- OPクレジットカード会員価格：1,800円（全4回、割引価格）

※ キャンセル条件B：変更、取消、払い戻しはできません。



「小田急まなたび」はこちらから

学生の方の申込先：和光大学 企画係 大学開放フォーラム *申込方法はE-mailのみです

メールの件名を「連続市民講座2021 学生申込」とし、本文に①氏名(フリガナ)、②郵便番号・住所、③携帯番号、④学校名(学部、学科)を明記の上、open@wako.ac.jpまでお申込みください。

講座に関するお問い合わせ先

和光大学 企画係 大学開放フォーラム



044-988-1433



open@wako.ac.jp

※ 電話でご連絡が可能な時間帯は、月～金 / 9:00～16:30 です。

※ この講座は、Zoomによるオンライン講座です。お電話での申込みはできません。